

# 南区まちづくりビジョン

自然とふれあい

人と人とのつながりを大切にするまち

＜アクションプログラム(重点施策)の改定＞

平成 28 年 2 月

堺市南区役所

# 目次



1. はじめに	1
2. 南区のまちづくりの目標と計画期間	2
3. 南区まちづくりビジョンの見直しのポイント	3
4. 南区まちづくりビジョンの推進に向けて	4
5. まちづくりの基本方針とアクションプログラム（重点施策）	5
資料編	21



## 1. はじめに

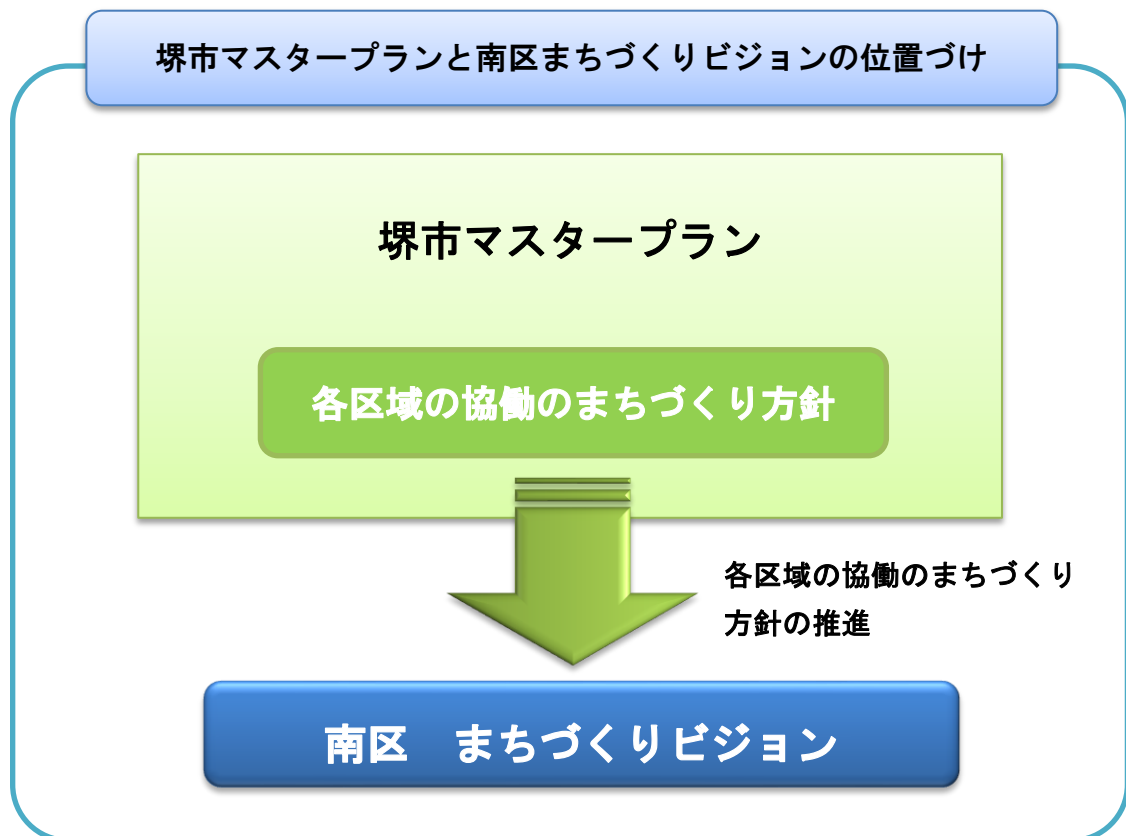
南区まちづくりビジョンは、南区のまちづくりの方向性や目標、基本方針を示すものであり、他の6区にさきがけて、平成20年8月にモデル的に策定した行動計画です。

その後、今後の堺市のまちづくりの基本的な方向と取組を示す堺市マスタープランの策定に伴い、同プランに基づく区の個別計画として位置づけられました。

本ビジョンは、堺市マスタープランに示す、南区域における協働のまちづくりの基本方針を具現化する計画として、地域と協働ですすめるまちづくりの実現に向けた取組を示すものです。

すなわち、本ビジョンは市民と行政の共通の目標であり、今後の区政運営の指針であるとともに、市民活動の行政指針ともなるべきものとして位置づけています。

なお、ビジョン策定から7年が経過し、少子高齢化や人口減少、施設の老朽化等は一段と進行しているものの、基本的な課題は同様となっています。したがって、まちづくりの目標や基本的な考え方は現在においても有効であると考え、今回のビジョンの見直しにおいて大幅な変更は行わず、アクションプログラム（重点施策）についての見直しを行うものです。



## 2. 南区のまちづくりの目標と計画期間

### (1) 目標

南区は、豊かな緑や自然、農空間が広がり、歴史や文化の蓄積が豊富な集落地と、わが国を代表するニュータウンを有しています。

こうした豊かな生活環境も、時代の流れとともに、少子高齢化、コミュニティ意識の希薄化、施設の老朽化、土地利用の変化といった様々な課題に直面するようになってきました。

一方、まちづくりにおいては、自治会、NPO法人、企業、大学など地域に関わる主体が、その担い手として、積極的に活動を展開されています。

今後は、こうしたまちづくりに関わる様々な担い手同士が相互に連携し、ともにまちの活性化に向けて行政と協働して課題に取り組む必要性がさらに高まっています。

こうしたことを背景に、南区が主体性と独自性を発揮し、区域の魅力や財産を活用し、区民の創意を最大限に活かし、特色のあるまちづくりを進めるため、めざすまちづくりの方向性を、「**自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にするまち**」と定め、次の4つの目標を掲げています。

### 自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にするまち

#### まちづくりの目標

- 快適に暮らせる安全・安心なまちづくり
- 健康で暮らしよい活力ある環境づくり
- 新しい地域コミュニティの創造
- 区民に親しまれる区役所づくり

### (2) 計画期間

平成20年8月に策定されたビジョンは、堺市マスタープランの策定に伴い、同プランに基づく区の個別計画として位置づけられました。

同プランの計画期間は平成23年度から平成32年度であることから、本ビジョンの計画期間についても平成32年度までとします。

### 3. 南区まちづくりビジョンの見直しのポイント

平成20年当時よりもさらに対応の必要性が高まっている少子高齢化などの課題への対応と、南区を「住みたいまち、住み続けたいまち」として活性化していくことに主眼を置いた計画とするため、基本方針を、まちを構成する「人」「まち」「自然・歴史」と、区民とともにまちづくりを推進する「協働」の4つの視点で捉え、サブタイトルとそれに対応する重点施策などについて、見直しを行います。

なお、見直しにあたり、平成27年4月に設置された南区区民評議会に諮問を行い、その審議経過や中間報告等を本ビジョンに反映させています。

#### 基本方針1「人」

**地域力の高揚** ～人と人がつながる元気なまち～

#### 基本方針2「まち」

**暮らしやすいまちの創造**～安全・安心に暮らせるまち～

#### 基本方針3「自然・歴史」

**持続可能なまちづくり**～南区の魅力を活かし発展するまち～

#### 基本方針4「協働」

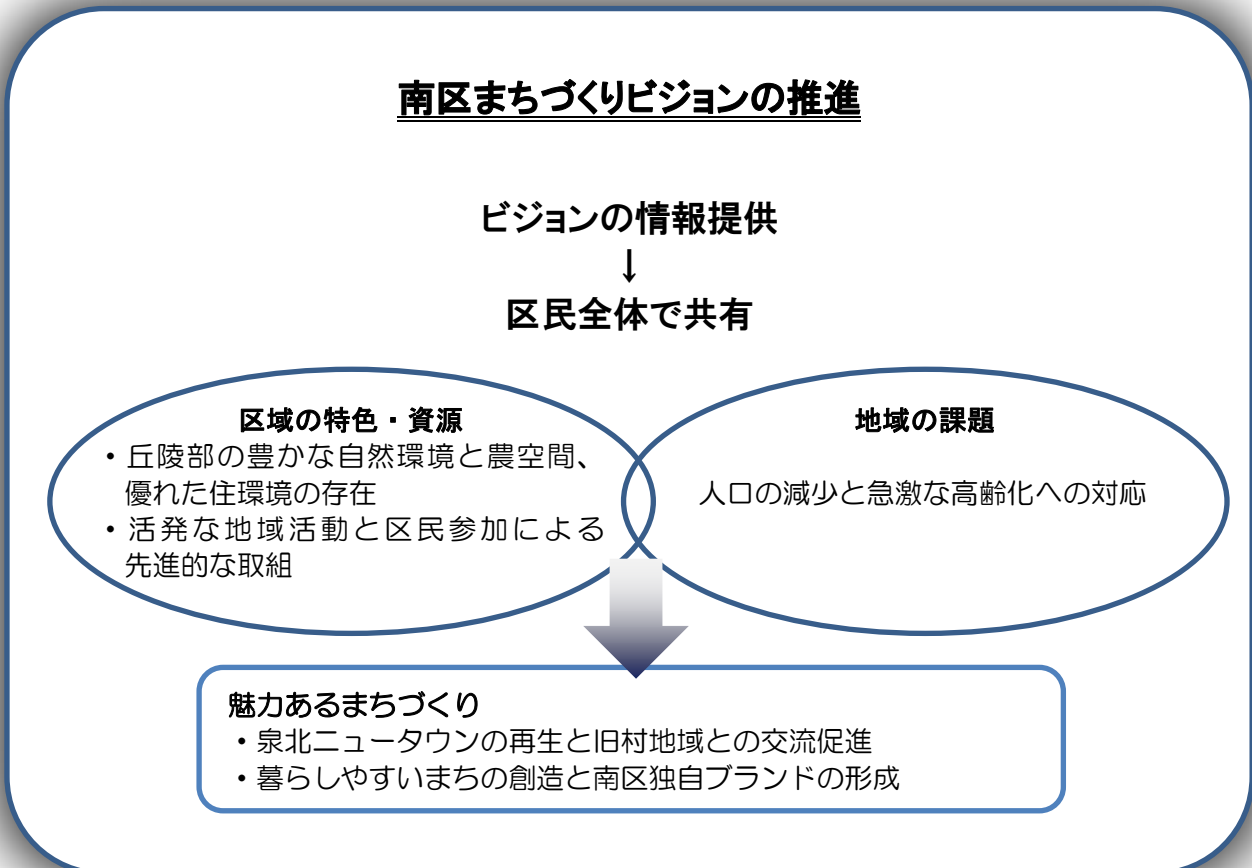
**区民と区役所の協働**～パートナーシップですすめるまちづくり～



## 4. 南区まちづくりビジョンの推進に向けて

ビジョンの掲げる、めざすまちづくりの方向性である「自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にするまち」を実現していくためには、行政との適切な役割分担のもと、区民・自治会・NPO法人・企業・大学などの多様な主体が、まちづくりに参加し連携するなど、協働のまちづくりを推進していくことが重要です。

今後、このビジョンを実行に移していくためには、多様な主体による協働のまちづくりの推進体制を整えることが求められます。そのためには、まずビジョンの内容を積極的に区民へ情報提供を行い、区民全体で共有するとともに、特色のある資源を効率的・効果的に活用することにより、着実にビジョンの実現を図っていきます。



## 5. まちづくりの基本方針とアクションプログラム（重点施策）

### 基本方針 1

#### 【人】

#### 地域力の高揚 ～人と人がつながる元気なまち～

子どもから高齢者まで、様々な人と人が交流し、元気で住み続けたいまちをめざします

### 基本方針 2

#### 【まち】

#### 暮らしやすいまちの創造 ～安全・安心に暮らせるまち～

居住魅力を向上し、快適な住宅・住環境づくりを進めるなど、誰もが安全・安心して暮らせるまちをめざします

### 基本方針 3

#### 【自然・歴史】

#### 持続可能なまちづくり ～南区の魅力を活かし発展するまち～

南区特有の豊かな自然環境や農空間と歴史文化を活かし、南区ならではの魅力あるまちをめざします

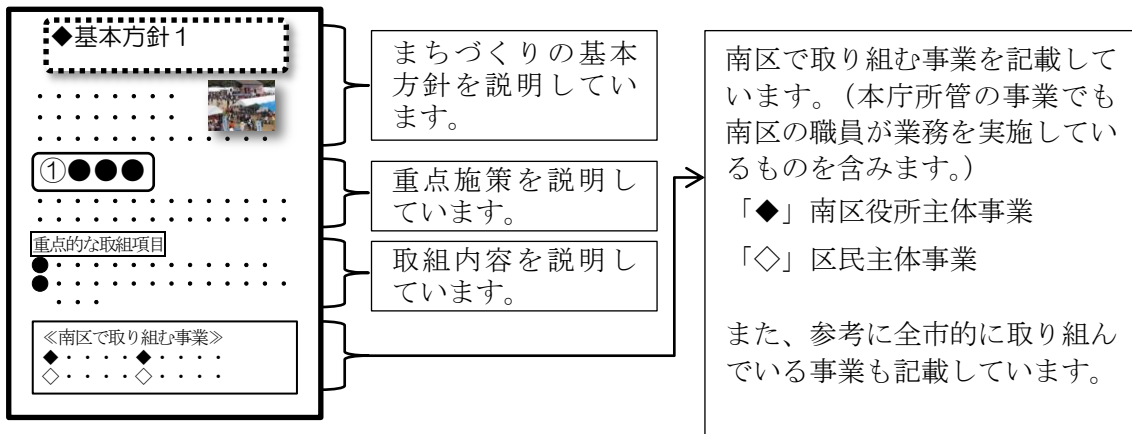
### 基本方針 4

#### 【協働】

#### 区民と区役所の協働 ～パートナーシップですずめるまちづくり～

誰もが主体的な役割分担のもと、様々な課題を自分たちで解決できるまちづくりをめざします

### ○まちづくりの基本方針アクションプログラムの見方



## ◆基本方針1 【人】

### 地域力の高揚 ～人と人がつながる元気なまち～

子どもから高齢者まで、様々な人と人が交流し、元気で住み続けたいまちをめざします

南区では自治会、NPO法人、ボランティア団体など、区民主体や区民参加による積極的なまちづくり活動が進められています。

区民と行政がともに力を合わせて「地域力」を高め、様々な人と人が交流し、誰もが元気で住み続けたいまちをめざします。

また、子どもから高齢者、外国人、障害のある方や難病の方、性的少数派の人など、一人ひとりが大切にされ、互いに助け合えるまちをめざします。



### ①地域力の強化

南区の地域特性を活かした、魅力と活力のあるまちづくりの推進と、地域における共助力の強化を図るため、自治会を中心とした地域活動や、区民の交流活動の支援に取り組みます。

### 重点的な取組項目

- ・地域でお互いの顔が見える関係づくりを進め、世代を超えて人がつながれるように共助の中心となる自治会活動を支援し、自治会の加入促進を進めます。
- ・区民や地域の団体、関係機関や事業所などが、相互理解や交流を図る活動を推進します。
- ・地域で子どもや高齢者を見守り、安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、各種団体による地域活動の支援や研修を行います。

### 《南区で取り組む事業》

- ◇自治会活動推進事業 ◇地域まちづくり支援事業
- ◇南区ふれあいまつり ◇南区クリーンキャンペーン
- ◇みなみ交流E・K・I・D・E・N
- ◇自主防災活動支援事業 ◇サウスサミット
- ◇南パラバルーン会議 ◇地域のつながりハート事業
- ◇南区さかいボランティア連絡会





## ②若者とのコラボレーション

地域活動の担い手や後継者不足が進む中、次世代を担う若年層の地域参画が求められています。また、若者が地域活動や交流を通じて経験を積むことが、自己の成長や、ひいては地域の活性化につながるものと考えます。

若者の持つ構想力や行動力を活かすとともに、地域活動への参画を促し、地域活動の活性化に取り組みます。

### 重点的な取組項目

- ・若者が主体で企画運営する地域ぐるみの催しを開催するなど、若者が地域活動に参加する機会を設けるとともに、次世代の担い手の育成に取り組みます。
- ・大学、高校と地域の協働や連携を促し、子どもから高齢者まで多世代が交流できる機会づくりに取り組みます。

#### 《南区で取り組む事業》

- ◆ m i n a m i キャンドルナイト
- ◆ 成人式
- ◆ 子育て支援啓発事業



### ③シニア層の活躍

高齢者のさらなる増加により、シニア層が心身の健康を保ち、社会とのつながりの中でいきいきと暮らしていくことが、本人はもとより、家族や地域社会にとってますます重要になってきています。

また、地域の担い手としての役割や期待も一層高まっています。

そこで、元気なシニア世代が、自らのライフスタイルを選択し、生きがいを持って地域の中で活躍できる環境づくりに取り組みます。

#### 重点的な取組項目

- ・ 高齢者の健康増進、教養の向上、地域社会との交流を支援します。
- ・ 高齢者が活動や交流の幅を広げられるよう、情報提供やきっかけづくりに取り組むなど自発的な社会参加や生きがいづくりを支援します。

#### 《南区で取り組む事業》

##### ◇老人クラブ活動の推進

(参考)

＜市で取り組む事業＞

- ・ おでかけ応援バス
- ・ 堺市シルバー人材センター
- ・ ボランティア活動の支援
- ・ 老人福祉センター
- ・ 老人集会所、老人集会室



## ④生活のサポート

地域において、お互いのあったかいまなざしや、さりげない気づかいで、高齢者や障害のある方など、支援を必要とする方の孤立を防ぎ、誰もが安心して生活を送ることができるよう、地域住民の支え合いを推進します。

また、関係機関と連携しながら相談や生活の支援に取り組みます。

### 重点的な取組項目

- ・地域で暮らす人たちが、相互に見守り、支え合うことで、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- ・地域全体でひとり暮らし高齢者等の見守りや声かけを行い、孤立予防や日常生活における困りごとを早期に発見し、必要な支援につなげます。
- ・障害者や認知症高齢者、その家族などが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、関係機関と連携しながら生活のサポートに取り組みます。
- ・障害者や認知症高齢者等に対する理解を深めるため、地域住民との交流を支援します。
- ・保健師・ケアマネジャー・社会福祉士などの専門的なスタッフを適切に配置するとともに、関係機関や専門職が連携し、福祉的な課題を持つ人やその家族の相談・支援に取り組みます。

#### 《南区で取り組む事業》

◆孤立しないさせない生活推進事業

◆高齢者見守り支援事業

◆高齢者防火訪問 ◆障害者自立支援協議会

◆暮らしのセーフティネット事業

◆南基幹型包括支援センター

◆南区障害者基幹相談支援センター

◇ギャラリーみなみかぜ

◇地域のつながりハート事業(再掲)

(参考)

<市で取り組む事業>

- ・堺市高齢者徘徊SOSネットワーク事業



## ⑤健康づくり

区民の誰もが、いきいきと健やかに暮らすことができる、活力ある地域社会の実現に向け、総合的な健康づくりの推進に取り組みます。

健康寿命の延伸をめざすために、地域づくりを支援し、区民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むための環境整備などを進めます。

### 重点的な取組項目

- ・多職種（保健師・栄養士・歯科衛生士等）や関係機関が協働し、区民が主体的に取り組む健康づくりを支援します。
- ・自主活動グループを育成・支援し、区民が主体となる健康づくりを地域に広めていきます。
- ・健康寿命の延伸を実現するため、生活習慣病の早期発見・重症化予防に向けた、がん検診など健康診査の受診率向上に取り組みます。
- ・ライフステージに応じた生活習慣病の予防に区民が主体的に取り組むため、家庭、学校園、企業などの地域と協働した事業を推進していきます。

#### 《南区で取り組む事業》

◆多職種連携による健康づくり推進事業

◆母子保健事業

◆成人保健事業

◆介護予防事業

◆栄養改善及び食育推進事業

◆歯科口腔保健事業

◆こころの健康づくり推進事業

◇健康都市づくり関連事業



## ◆基本方針2 【まち】

### 暮らしやすいまちの創造 ～安全・安心に暮らせるまち～

居住魅力を向上し、快適な住宅・住環境づくりを進めるなど、誰もが安全・安心して暮らせるまちをめざします

泉北ニュータウンはまちびらきから50年近くが経過し、少子高齢化の進展、若い世代の転出による人口減少とともに、住宅や施設などの老朽化が進んでいます。緑道や公園では樹木が大木化し、公園内の照明灯の妨げとなっているほか、舗装された路面が凹凸していることなどが課題となっています。また、近隣センターでは店舗が撤退するなど、まちの活力が低下してきています。



そのような中、公的賃貸住宅の建替をはじめ、近隣センターの機能再生に向けた取組のほか、大学医学部及び附属病院や泉ヶ丘プールの移転の計画などの大規模な事業が予定されています。

今後、これらの大規模事業を見据え、区民・行政・企業など、多様な主体が連携・協働のもと、住宅・施設の機能更新や住宅ストックの活用をはじめ、子育て環境の整備等を図り、誰もが魅力を感じ、安全・安心で暮らしやすいまちをめざします。

#### ①住環境の整備

多様な世代が住み続け、暮らしやすいまちとするためにも、既存施設等の適切な管理や緑道の整備を進めます。

また、住宅・施設の耐震化やバリアフリー化の推進を図ります。

#### 重点的な取組項目

- ・公園や緑道については、樹木の剪定や舗装の改修、照明灯の照度アップなど、安心して利用できる環境整備を進めます。
- ・暮らしに欠かせない情報や案内表示などについては、誰にでもわかりやすいよう、ユニバーサルデザイン化に取り組みます。
- ・誰もが魅力を感じ、暮らしやすいまちとなるよう、住宅・施設の耐震化やバリアフリー化に取り組みます。
- ・公的賃貸住宅については、大阪府、大阪府住宅供給公社、UR都市機構等に対し、リノベーションや建て替え、集約などの環境整備を求めています。



《南区で取り組む事業》

◆緑道の樹木更新（間伐、移植、補植）

（参考）

＜市で取り組む事業＞

- ・窓口・案内表示等のユニバーサルデザイン化
- ・駅周辺のバリアフリー化
- ・住宅・建築物耐震改修・防火改修等促進事業
- ・道路・橋梁・下水道管等の維持管理、老朽化対策
- ・泉北ニュータウン住まいアシスト補助事業
- ・先進的住戸リノベーション推進モデル事業



## ②まちの賑わいづくり

泉ヶ丘駅周辺では、駅前施設の民間への譲渡により、さらなる機能拡充や強化が期待されるほか、平成35年度には大学医学部及び附属病院の立地が計画されています。それに伴い泉ヶ丘プールに代わる新プールの移転場所を榎・美木多駅に近接する原山公園内に整備することが決定しています。

また、近隣センターでは、地域住民の日常生活を支えていたスーパーマーケットなどの店舗が撤退し、物販などの商業機能が低下する一方、高齢者・障害者・子育て支援サービスなどの生活サポート機能が増加しています。このように店舗構成が変化している中、住民のニーズに応じた利便性を確保し、賑わいづくりと一体となった近隣センターの機能再編が必要となり、泉北ニュータウン近隣センター再生プランが策定されています。

これらの計画を踏まえ、多様な世代が住みたい、住み続けたいまちとするため、駅前や近隣センターの活性化・機能強化を推進し、賑わいのある、魅力的なまちをめざします。

### 重点的な取組項目

- ・身近な各住区の近隣センターについては、賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核として機能強化や再生を進めていきます。
- ・身近な買い物に不便を感じていることへの対応など、それぞれの住区に応じた近隣センターのあり方を住民と共に検討します。
- ・病院やプールの移転などの大規模事業について、関連機関との情報共有を密に行い、区民に対し、適時、適切に情報提供を行います。

(参考)

<市で取り組む事業>

- ・泉北ニュータウン魅力発信事業 ・近隣センター再生事業
- ・榎・美木多駅前活性化土地利用構想 ・原山公園再整備事業
- ・泉北ニュータウン再生府市等連携協議会事業 ・再就職や就労支援



### ③子育て環境の整備

南区の総人口は、死亡数が出生数を上回る自然減や、転出数が転入数を回る社会減が続いており、世帯分離等により、特に20代30代の人口が減少しています。

まちが持続・発展していくためには、子育て世代を呼び込み、安心して子育てできる環境整備が必要です。

また、子どもの教育及び健全育成の充実に地域ぐるみで取り組む必要があります。

#### 重点的な取組項目

- ・地域や関係機関等の子育て支援ネットワークと連携・協働し、子育て支援情報等の提供やニーズに合わせた相談・支援を行い、子育て家庭の孤立化を防ぎ、育児不安の軽減に努めます。
- ・区教育・健全育成会議を開催するとともに、地域の教育力向上に向けた取組を実施します。
- ・子どもや保護者が抱える、学校・教育にかかる諸問題について、関係機関と連携して相談や解決に向けた支援に取り組みます。

#### 《南区で取り組む事業》

- ◆地域子育て支援センター事業
- ◆区役所子育てひろば事業
- ◆子育て支援啓発事業（再掲）
- ◆子育てアドバイザー事業
- ◆子ども虐待防止事業
- ◆母子保健事業（再掲）
- ◆南区教育・健全育成会議
- ◆南区教育・健全育成相談窓口
- ◆ハッピーファーストブック事業

（参考）

#### ＜市で取り組む事業＞

- ・病児・病後児保育事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・みんなの子育てひろば事業
- ・放課後児童対策事業
- ・こども会事業等





#### ④防災・減災と防犯活動の推進

今後、高い発生率で起こると予想される南海トラフ地震等の大規模災害や、風雨がもたらす土砂災害等に備え、地域の防災力の強化が必要です。区民自らの防災・減災意識の向上を図るなど、自助を高める取組とともに、共助を高める取組として、自主防災組織の活動支援を行います。

また、区民が犯罪や事故に巻き込まれないよう、地域や関係機関と連携した防犯対策を推進します。

#### 重点的な取組項目

- ・日頃から災害に備える「自助」・「共助」の意識を高めるための啓発を行います。
- ・自主防災組織向けの研修会を開催するなど、地域で取り組む自主防災活動の支援を行い、地域防災力の向上を図ります。
- ・防犯カメラの設置や青色防犯パトロール車による見まわり活動など、自主的な防犯活動を支援するとともに、警察との連携により、街頭犯罪の減少に努めます。

#### 《南区で取り組む事業》

##### ◇自主防災活動支援事業（再掲）

##### ◇地域安全対策事業

##### ◇チャリパトみなみ見まわり事業

（参考）

#### ＜市で取り組む事業＞

- ・危機管理体制整備事業 ・交通安全施設設置事業
- ・大規模災害に対する防災対策事業の推進



### ◆基本方針3 【自然・歴史】

#### 持続可能なまちづくり ～南区の魅力を活かし発展するまち～

南区特有の豊かな自然環境や農空間と歴史文化を活かし、南区ならではの魅力あるまちをめざします

南部丘陵は豊かな自然環境や農空間が残る地区で、堺市の「緑のシンボルエリア」の一つに位置づけられています。堺自然ふれあいの森やハーベストの丘、フォレストガーデンなど、豊かな自然を活かした環境学習施設、レクリエーション施設や農業体験施設があり、市民に親しまれています。

また、櫻井神社やおどりははじめ、様々な重要文化財、須恵器の窯跡などの名所旧跡が点在しています。

これらの自然環境や農空間、歴史・文化資源を積極的に活用し、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。



#### ①自然環境の保全

南部丘陵では、地域の方やNPO法人などと協働して緑地の保全活動を進めているほか、看板の設置や定期的なパトロールの実施により、不法投棄の防止に努めています。

また、市街地では低炭素社会に向け、太陽光発電をはじめとした、省エネ・創エネのまちづくりに取り組んでいます。

#### 重点的な取組項目

- ・まちの美化意識を高める「堺市まち美化促進プログラム」を推進し、石津川や和田川などの河川の清掃活動を支援します。
- ・不法投棄に対して、看板の設置や警察など関係部局と連携したパトロールに取り組みます。
- ・公共施設等での太陽光発電設備設置や住宅用太陽光発電の導入を促進するなど、再生可能エネルギーの活用を推進していきます。

#### 《南区で取り組む事業》

##### ◆不法投棄パトロール ◆太陽光発電設置事業

##### ◇里山クリーンアップキャンペーン

(参考)

＜市で取り組む事業＞

- ・堺市まち美化促進プログラム(アドプト制度)
- ・スマートハウス化支援事業



## ②農空間の保全・活用

南区には豊かな農空間があり、大規模農家による農業生産が活発で、養鶏・酪農も行われているなど、他の区には見られない特徴があります。また、ハーベストの丘・フォレストガーデンといった農業公園施設や農業体験施設も充実しており、市立の農産物直売所もあります。これらの資源を活かし、農業とのふれあいや、区民が収穫の喜びを実感できる憩いの空間として活用し、南区の魅力の向上に役立てていきます。

また、地産地消の推進や農地の有効活用、新規就農者の育成支援など、農業の活性化や農空間の保全と活用を図ります。

### 重点的な取組項目

- ・豊かな農地を活用し、田植えや収穫などの農業体験を通じて、地域や世代間交流を図るとともに、農業の大切さを広めます。
- ・農業の担い手育成として、地域やNPO法人等と連携するなど、新規就農者の育成を支援します。
- ・堺産農産物「堺のめぐみ」や「上神谷米」の普及促進、農産物直売所のPRなど、地産地消を推進します。

### 《南区で取り組む事業》

#### ◆田んぼにGO！畑にGO！

(参考)

<市で取り組む事業>

- ・農空間保全・活用事業
- ・農業用施設の維持管理及び改修事業
- ・農業担い手支援事業
- ・地産地消推進事業



### ③歴史文化の再発見と発信

南区内には堺市で唯一の国宝である『櫻井神社拝殿』や、国選択・大阪府指定無形民俗文化財である『上神谷のこおどり』、重要文化財である『法道寺の食堂・多宝塔』『多治速比売神社の本殿』など、数多くの文化財があります。古墳時代には須恵器の生産が盛んに行われており、窯跡も多く発見されるなど名所旧跡が点在しています。また、美多彌神社では約720年ぶりに流鏝馬行事が復活されています。

こうした地域資源を積極的に活用し、区民はもとより、南区を訪れた方々にも歴史や文化を感じられる魅力あるまちづくりを推進します。

#### 重点的な取組項目

- ・ 点在している歴史・文化資源をつなぎ合わせ、区民や来訪者の主体的なまちあるきを促進するなど、南区の魅力の活用を進めます。
- ・ 広報紙やホームページ、ガイドマップなど多様なツールを活用し、南区の魅力を区内外に発信します。

#### 《南区で取り組む事業》

- ◆ まちあるきツアーなどの企画
- ◆ 広報紙やホームページの活用
- ◆ 南区ガイドマップ等の配布





## ◆基本方針4 【協働】

### 区民と区役所の協働 ～パートナーシップですすめるまちづくり～

誰もが主体的な役割分担のもと、様々な課題を自分たちで解決できるまちづくりをめざします

社会情勢の変化に伴い、区民の価値観やニーズ、地域の課題は多様化・複雑化しています。一方、地域の課題は区民自ら解決に取り組むという意識も高まっています。

南区では区民や自治会などの地域活動団体、大学、企業などが活発に活動しています。

これらの活動主体が自らの特性に応じた、適切な役割分担のもと、区役所とともに地域の課題解決に取り組むまちづくりをめざします。



### ①区民との協働・区民の行政への参画

多様化・複雑化する区民ニーズや地域課題の解決を図るため、区的意思形成や事業の企画段階などにおいて、積極的に区民に参画を働きかけ、区民の意見を取り入れていきます。

また、区役所と区民、地域活動団体などとの連携をさらに深め、活動主体の特性に応じた協働のまちづくりを進めます。

### 重点的な取組項目

- ・区民の区政に対する声を積極的に取り入れ、課題解決に取り組みます。
- ・ボランティア清掃などの自主的な地域美化活動を支援し、区民の地域美化に対する意識の向上や美しく清潔なまちづくりを推進します。
- ・区民、地域活動団体などがそれぞれの特性を活かし、協力、連携できるようなイベントや相互交流の機会を設けるなど、区民協働を進めます。

#### 《南区で取り組む事業》

- ◆南区区民評議会 ◆南区教育・健全育成会議(再掲)
- ◆南区ハート&トークセッション
- ◆m i n a m i キャンドルナイト(再掲)
- ◆お昼のミニコンサート
- ◆みみちゃん花壇植栽管理事業
- ◇南区ふれあいまつり(再掲)
- ◇南区クリーンキャンペーン(再掲)
- ◇みなみ交流E・K・I・D・E・N(再掲)
- ◇里山クリーンアップキャンペーン(再掲)



## ②区民自主事業の支援

自分たちのまちは自分たちでつくるという自発的な活動が、自治会などの地域活動団体において取り組まれています。これらの団体の特色を活かして、自主的に活動できるよう支援を行います。

### 重点的な取組項目

- ・区民活動を行う団体が打ち合わせなどに利用できるミーティングスペース、印刷機等を備えた作業スペースなど、活動を支援する場の提供を行います。
- ・自らの地域における身近な課題を主体的に解決する校区の活動や地域のまちづくりを支援します。
- ・美化清掃や文化・福祉活動など、区民や地域、事業所、ボランティアなどによる自主企画・自主運営のまちづくり活動を支援します。

#### 《南区で取り組む事業》

- ◇区民プラザ ◇地域まちづくり支援事業(再掲)
- ◇みなみ花咲くまちづくり推進事業
- ◇地域イベントの支援
- ◇交通安全や防犯などの啓発支援
- ◇自主防災活動支援事業(再掲)
- ◇地域安全対策事業(再掲)
- ◇チャリパトみなみ見まわり事業(再掲)

(参考)

#### <市で取り組む事業>

- ・公募提案型協働推進事業
- ・NPO活動促進事業



地域まちづくり支援事業



みなみ花咲くまちづくり推進事業



里山クリーンアップキャンペーン

# 資料編



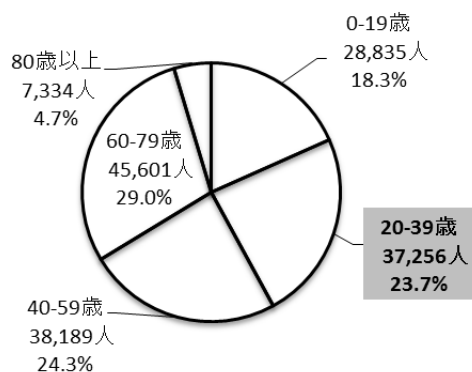
## 南区の概況

		南区	全市
人口 (平成 27 年 8 月 31 日時点) (住民基本台帳(外国人住民を含む)より)	総数(人)	150,561	846,492
	男(人)	70,774	407,748
	女(人)	79,787	438,744
	世帯数(世帯)	66,361	383,991
面積(km <sup>2</sup> ) (平成 27 年 9 月 1 日時点 推計人口より)		40.39	149.81
人口密度(人/km <sup>2</sup> ) (平成 27 年 9 月 1 日時点 推計人口より)		3,647	5,596
平均年齢(歳)(平成 27 年 8 月 31 日時点) (住民基本台帳(外国人住民を含む)より)		46.7	44.9
年齢別人口割合 (平成 27 年 8 月 31 日時点) (住民基本台帳(外国人住民を含む)より)	0～14 歳(%)	12.8	13.6
	15～64 歳(%)	57.2	60.1
	65 歳以上(%)	30.0	26.3
人口動態 (平成 27 年中) (住民基本台帳(外国人住民を含む)より) ※全市の転入・転出には区域間異動含む	出生(人)	945	7,100
	死亡(人)	1,452	8,299
	転入(人)	4,434	38,186
	転出(人)	5,988	38,746
	人口増減(人)	▲2,061	▲1,759
住宅(に住む一般世帯) (平成 22 年国勢調査結果より)	総数(世帯)	60,699	340,616
	一戸建て(世帯)	20,157	155,890
	共同住宅(世帯)	39,190	169,146
就業者 (平成 22 年国勢調査結果より)	総数(人)	64,098	362,048
	第 1 次産業(人)	446	1,728
	第 2 次産業(人)	12,443	81,757
	第 3 次産業(人)	46,386	247,212
農家数(戸) (平成 22 年世界農林業センサスより)		680	2,790
全産業 (事業所数および従業者数は平成 26 年経済センサス基礎調査より 年間商品販売額および製造品出荷額は平成 24 年経済センサス活動調査より)	事業所数(事業所)	3,113	30,128
	従業者数(人)	37,308	337,160
	年間商品販売額(百万円)	133,231	1,525,417
	製造品出荷額(百万円)	56,343	3,532,370
自治会加入率(%) (平成 27 年 4 月 1 日時点 堺市調べ)		55.4	60.6
一人当たり公園面積(m <sup>2</sup> ) (平成 27 年 4 月 1 日時点 推計人口を基礎に算出)		22.51	8.33
樹木・樹林地で覆われた面積割合(緑被率)(%) (平成 20 年度 緑の現況調査より)		32.4	15.4
泉北ニュータウンの公的住宅総数(戸) (平成 26 年 4 月 1 日現在 堺市調べ)		38,592	—
認定こども園(保育部分)・保育所・地域型保育事業施設数 (平成 27 年 4 月 1 日現在 堺市調べ)		25	147
年間刑法犯罪認知件数(件) (大阪府警察本部より 平成 25 年)		2,017	20,507

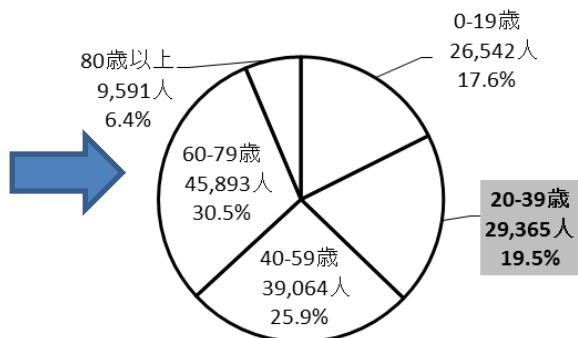


## 年代別人口 (住民基本台帳より)

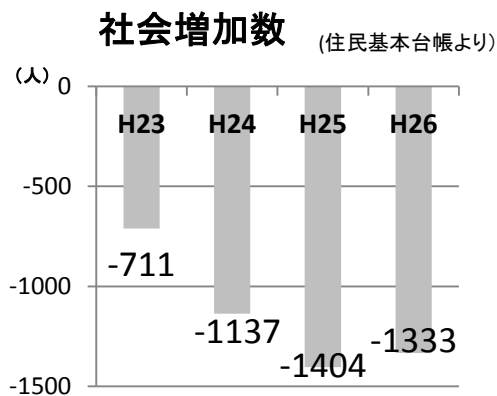
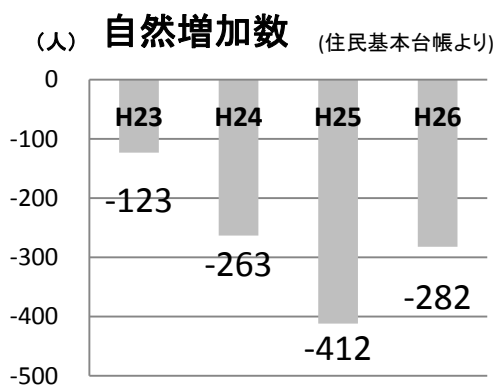
平成23年8月末現在  
総人口 157,251人



平成27年8月末現在  
総人口 150,561人



南区の総人口は自然減、社会減が続いており、特に20代30代の人口が減少傾向にあります。

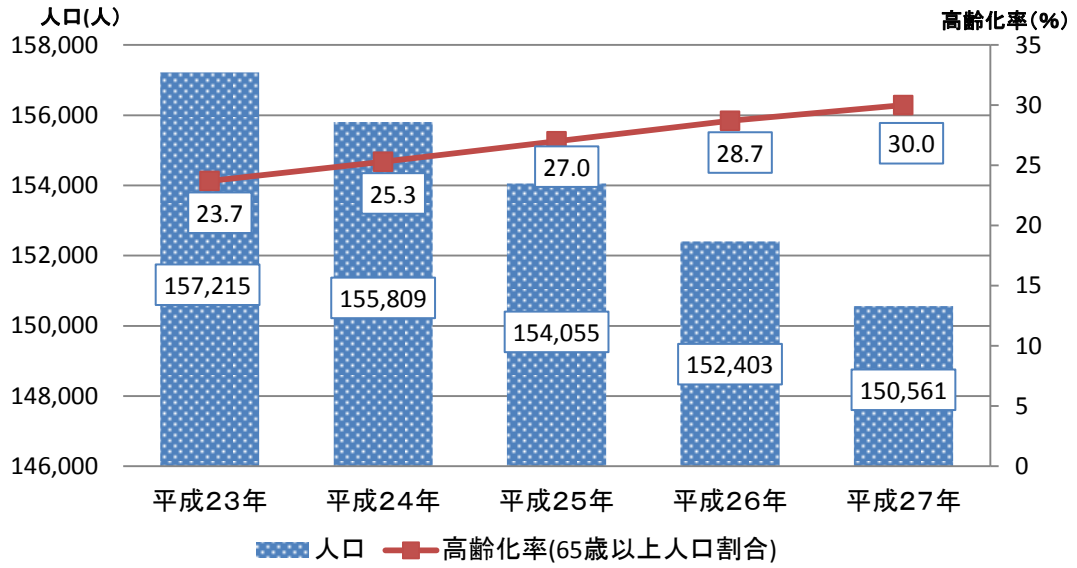


※自然増加数＝出生数－死亡数

※社会増加数＝転入数－転出数

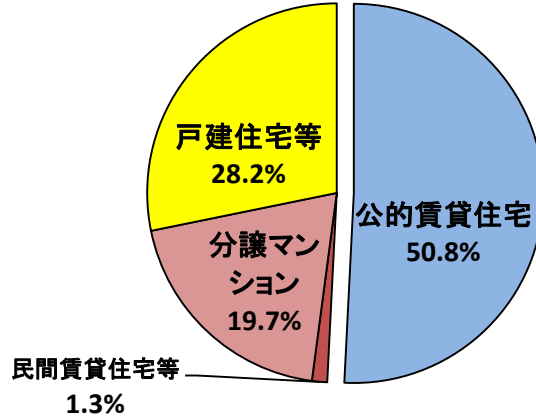
南区の各年1～12月の自然増加数、社会増加数は、ともに改善がみられるが、依然減少傾向にあります。

## 南区の人口・高齢化率の推移



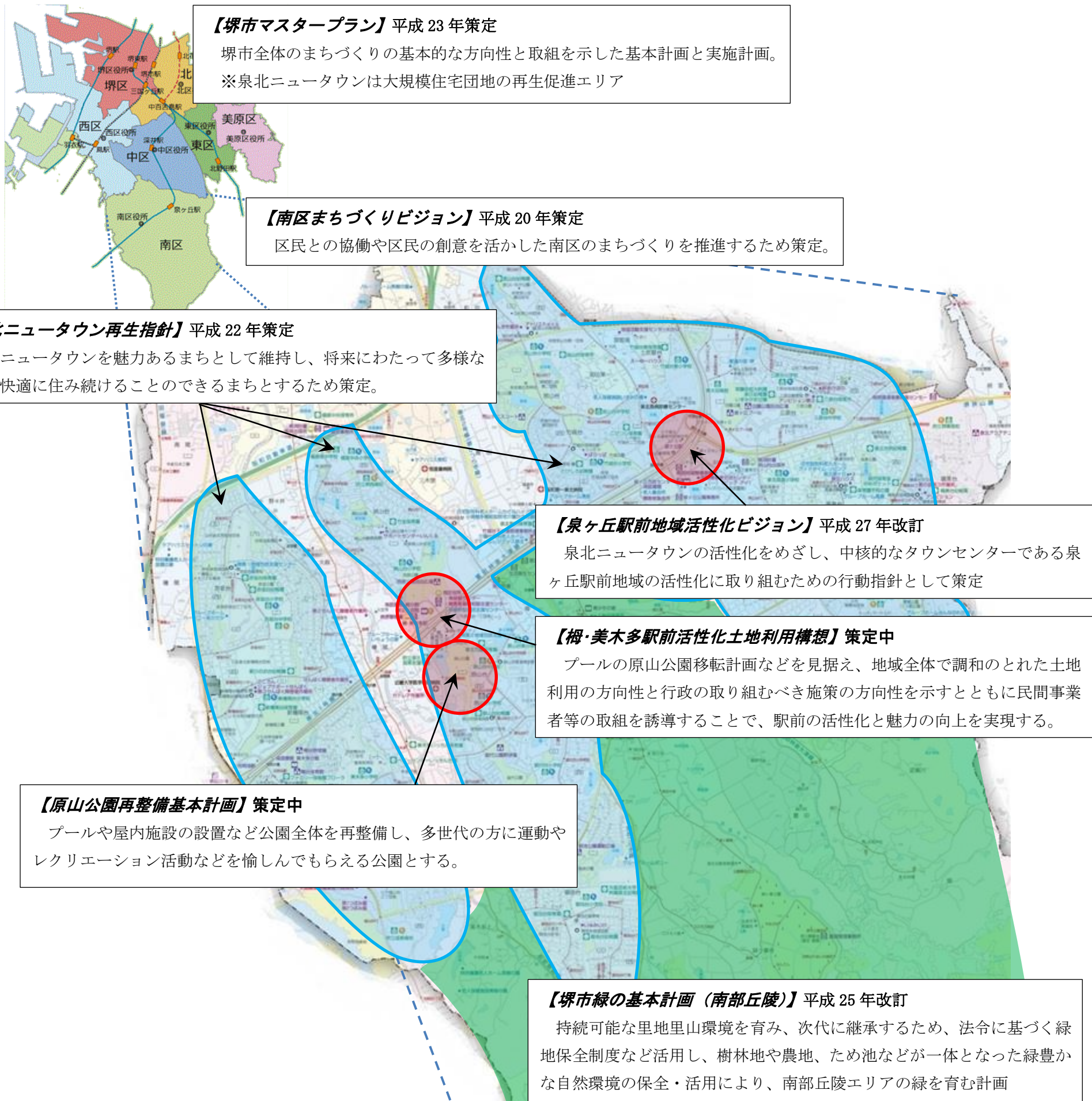
(各年8月末現在 住民基本台帳より)

## 泉北ニュータウンの住宅種類別現況



(泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画 (H23.5月) より引用)





**【堺市マスタープラン】**平成 23 年策定  
堺市全体のまちづくりの基本的な方向性と取組を示した基本計画と実施計画。  
※泉北ニュータウンは大規模住宅団地の再生促進エリア

**【南区まちづくりビジョン】**平成 20 年策定  
区民との協働や区民の創意を活かした南区のまちづくりを推進するため策定。

**【泉北ニュータウン再生指針】**平成 22 年策定  
泉北ニュータウンを魅力あるまちとして維持し、将来にわたって多様な世代が快適に住み続けることのできるまちとするため策定。

**【泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン】**平成 27 年改訂  
泉北ニュータウンの活性化をめざし、中核的なタウンセンターである泉ヶ丘駅前地域の活性化に取り組むための行動指針として策定

**【梅・美木多駅前活性化土地利用構想】**策定中  
プールの原山公園移転計画などを見据え、地域全体で調和のとれた土地利用の方向性と行政の取り組むべき施策の方向性を示すとともに民間事業者等の取組を誘導することで、駅前の活性化と魅力の向上を実現する。

**【原山公園再整備基本計画】**策定中  
プールや屋内施設の設置など公園全体を再整備し、多世代の方に運動やレクリエーション活動などを愉しんでもらえる公園とする。

**【堺市緑の基本計画（南部丘陵）】**平成 25 年改訂  
持続可能な里地里山環境を育み、次代に継承するため、法令に基づく緑地保全制度など活用し、樹林地や農地、ため池などが一体となった緑豊かな自然環境の保全・活用により、南部丘陵エリアの緑を育む計画

**【泉北ニュータウン近隣センター再生プラン】**平成 27 年策定  
近隣センターを”地域の賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核として機能再編する”ための位置付け、将来像、取り組み方針を示し、近隣センターの利用者、地権者、事業者、行政などの各主体が再生に取り組む際の検討のたたき台として活用することを目的に策定。

**【泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画】**平成 24 年改訂  
泉北ニュータウンの再生に向けて、公的賃貸住宅（府営住宅、府公社賃貸住宅、UR賃貸住宅）の今後の活用方策や管理・運営の方向性を示した「再生方針」と、公的賃貸住宅の再生事業の方針や具体的取組を明らかにした「再生事業計画」を示した計画で、泉北ニュータウン再生府市等連携協議会が策定。  
※その他公的賃貸住宅関連計画等：大阪府営住宅ストック総合活用計画  
ストック活用実施計画  
UR賃貸住宅ストック再生・再編方針に基づく実施計画 等

**その他の事業等**  
・まちづくり基金事業    ・地域まちづくり支援事業    ・泉北ニュータウン戸建て空家トータル支援事業  
・泉北ニュータウン住まいアシスト補助事業    ・先進的住戸リノベーション推進モデル事業    ・泉北ニュータウン魅力発信事業

## 南区まちづくりビジョン

平成28年2月 改定

(平成20年8月 策定)

堺市 南区役所 企画総務課

〒590-0141 堺市南区桃山台1丁1番1号

電話：072-290-1800 FAX：072-290-1814

メールアドレス：minamikiso@city.sakai.lg.jp

ホームページ <http://www.city.sakai.lg.jp/minami/index.html>

堺市行政資料番号 1-C2-15-0360